

図書館だより

平成27年4—6月号

第15号 平成27年4月7日発行
編集・発行：三鷹市立図書館

三鷹図書館(本館)	上連雀 8-3-3	Tel0422-43-9151
下連雀図書館	下連雀 6-13-13	Tel0422-43-9159
東部図書館	牟礼 5-8-16	Tel0422-49-3851
西部図書館	大沢 2-6-47	Tel0422-33-1311
三鷹駅前図書館	下連雀 3-13-10	Tel0422-71-0035
南部図書館みんなみ	新川 5-14-16	Tel0422-76-5571

開館時間：9:30～17:00

※三鷹図書館は9:30～20:00、土・日・祝日は17:00まで

※三鷹駅前図書館は10:00～20:00、土・日・祝日は17:00まで

休館日：毎週月曜日・第3水曜日

※下連雀図書館は毎週水曜日・第1月曜日・祝日

<http://www.library.mitaka.tokyo.jp>

読書好き、集まれ！

平成27年度☆部員募集

みたかとしょかん図書部！

今年度、一緒に活動をしてくれるメンバーを募集します。図書部！に参加ご希望の方はキックオフミーティングに参加してください（事前申し込みが必要です。）。

「みたかとしょかん図書部！」とは三鷹市立図書館で活動する10代のグループです。昨年度は19人の部員でビブリオバトル企画運営、三鷹図書館（本館）での展示の手伝い、新聞づくりなど積極的に活動しました。年齢も学校も違う仲間が協力し合い、同世代の10代に向け読書の楽しみや図書館の魅力を発信しています。



昨年11月、みんなで企画・運営したビブリオバトルの様子

みたかとしょかん図書部！

キックオフミーティング

日時：平成27年5月23日（土）

午後2時から4時まで

対象：市内在住の中学生から20歳まで

場所：三鷹図書館（本館）第一集会室

申込：電話（0422-43-9151）または館内配布チラシの申込用紙で市立図書館各館カウンターにお申込みください。

(26年度部員から)

学校も学年も違う部員に共通するのは「本が好き」ということだけ。でも、それだけであっという間に仲良くなれる素敵なところです！



昨年夏から図書館を調査し、議論を積み重ねてきた学生の皆さん、4月2日、さまざまな提案をプレゼンテーションしてくれました

武蔵野美術大学学生たちが提案 「三鷹市立図書館のプランディング」

三鷹市立図書館と武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科の学生たちとの共同プロジェクト「図書館プランディング」が始まりました。昨年公募により決定したシンボルマークを、どのような文字と組み合わせ、印刷媒体・ウェブサイト・グッズ・館内表示などのさまざまな場面でどのように活かして利用者の皆さんと図書館の関係を近づけ、図書館のイメージを高めていくかを提案し、一緒に実現していきます。この「図書館だより」も次号から紙面刷新予定！

これからの取り組みにどうぞご注目ください。

始まりました！地域デビューをめざします！

ミドル・シニアからはじめる絵本の読み聞かせ講座

退職後や子育て終了後に地域での活動を考えている方を対象にした講座には、当初の定員を大きく上回る反響がありました。絵本を選ぶ大切さ、ボランティアとしての責任などの講義を受けた後、練習した絵本を読みあい、絵本を読んでもらう楽しさ、読む楽しさを味わいました。



講師りぶりんとインストラクター植田たい子さん

4回の講義や演習の後は、勉強も続けながら、地域を見学し、グループの皆様と話し合いつつ、まずは図書館のおはなし会でのデビューを目指して活動していきます。

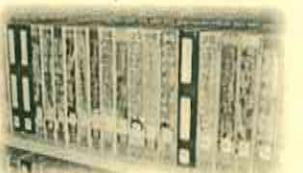
グループで、幼児向けおはなし会を発表しました。

初めてとは思えない質の高さ。絵本もそれぞれ個性が發揮され、素敵でした。



図書館未来会議 を開催しました

三鷹市立図書館開館50周年記念事業のクロージング・イベントとして、3月28日に「図書館未来会議」を開催しました。中学生から高齢者までの多様な参加者が、図書館の本を選ぶゲームや、子どもの頃からの読書の思い出の年表づくり、グループ討議などでこれから図書館を考えました。「協働と交流の場になる図書館」「地域に出て行く図書館」「おいしい図書館（？）」などなど、この会議の成果はホームページで公表する予定です。



古い資料は、マイクロフィルム（書籍や新聞および設計図面などの保存に使用する写真フィルム）にして保存しているそうです。



3月29日

好評開催！

や当日の運営など多くの図書館サポーターそして市内出店者が関わり、約200名の利用者が三鷹図書館中庭で桜、ジャズ、コーヒー、古本市などを楽しみました。

利用者の方にも好評でまた企画して欲しいというご意見もいただきました。

また、図書館サポーターがつくった「三鷹図書館サポーターズ」のfacebookも是非チェックしてみてください！

「三鷹図書館
サポーターズ」
のfacebook



今回参加できなかった方もまた次回ご参加ください！

国会図書館を見に行こう！

3月17日、11月に続き、今回は24人の市民と国会図書館へ見学ツアーに行ってきました。

保存を目的にした書架に入るのに、ビニールカバーを履いて見学した皆さん、国会図書館の様々な取組に興味津々で、たくさんの質問をされていました。とても充実した見学会でした。



古い資料は、マイクロフィルム（書籍や新聞および設計図面などの保存に使用する写真フィルム）にして保存しているそうです。



この漫画雑誌は、地下の書庫にきちんと保存されていました。

「資料室」へどうぞ

三鷹図書館(本館)の2階に、調べ物ができる専門のスペース「資料室」があります。さまざまな資料が揃っていますので、ぜひご利用ください。使い方がわからないときは、担当職員までどうぞ。

◇聞ける音源増加中！

国会図書館の「歴史的音源」は資料室で！！

19世紀に発明され、1950年くらいまで使われていた古いSPレコードの音を保存、公開している国立国会図書館の「れきおん」と「歴史的音源」のサービスでは、インターネットでご自宅に居ながら1万点を超える音を聞くことができます。実はこの1万点というのは著作権の問題などがクリアになったもので、実際のデータは5万点近い数があります。その全てを聞ける図書館は現在全国にまだ184か所しかありませんが、その一つが三鷹図書館(本館)です。

ご自宅では、大隈重信の肉声や、開戦の演説をする東條英機首相などもあり、歴史的な内容も楽しめます。これ以外にも三鷹図書館(本館)ではさらに、大本営発表なども聞くことができます。「音楽」のジャンルではご自宅では聞けないものが多く、「クラシック」などで684曲中、4曲しか聞けません。

これらは三鷹図書館(本館)資料室のパソコンで体験できます。ぜひご利用ください。

図書館のお仕事◎あきらめないで！その本・あの本（協力貸出）

通常は目にふれにくい図書館サービスの裏側を紹介するコーナーです

三鷹市立図書館に自分の読みたい本や雑誌が置いていないと分かったとき、読書をあきらめていませんか？実はお近くの図書館まで、東京都内の公立図書館（都立図書館、他市、他区）から本を取り寄せて読むことができる便利なサービスがあります。

これは「協力貸出」と呼ばれ、東京都内の公立図書館同士で協力をして自分の館に持っていない本の貸し借りをする取組です。取寄せの手続きをした図書資料は、都立図書館に一度集められ、週に一回都立図書館が運行している協力車によって届けられます。昨年度は三鷹市立図書館で2,743件の利用がありました。

利用ご希望のときは協力貸出を利用したい図書館のカウンターに「図書雑誌リクエストカード」を提出

ベストリーダーランキング 2014

※回数は2014年間の貸出回数です。

～新書(岩波書店・講談社・中央公論新社)編～

- 1位 116回『野心のすすめ』
林真理子著 講談社 2013 S914.6ハ
- 2位 63回『ユーミンの罪』
酒井順子著 講談社 2013 S767.8
- 3位 39回『(株)貧困大国アメリカ』
堤未果著 岩波書店 2013 S302.53
- 4位 38回『地図と愉しむ東京歴史散歩 地形篇』
竹内正浩著 中央公論新社 2013 S213.6
- 5位 35回『変わった世界変わらない日本』
野口悠紀雄著 講談社 2014 S333.6
- 5位 35回『中学受験』
横田増生著 岩波書店 2013 S376.8

～3分類(社会科学)編～

- 1位 159回『聞く力』
阿川佐和子著 文藝春秋 2012 361.45
- 2位 106回『伝え方が9割』
佐々木圭一著 ダイヤモンド社 2013 361.45
- 3位 96回『お母さんのための「男の子」の育て方』
高濱正伸著 実務教育出版 2012 379.9
- 4位 83回『統計学が最強の学問である』
西内啓著 ダイヤモンド社 2013 350.1
- 5位 78回『親の家を片付ける』
主婦の友社編 主婦の友社 2013 365.0

してください。こちらの利用は三鷹市内に在住・在学・在勤者に限られていただいている。図書館間の約束により新刊図書や、辞書などのレファレンス資料、マンガ等一部の本は借りることはできません。また、都内にない場合はキャンセルになるなど一部制約もありますが、便利なサービスを活用して、今までにない読書体験をお楽しみください。



届いた本は1日かけて貸出の準備をします



図書館員おススメの1冊

『徹底ガイド！北陸新幹線まるわかりBOOK』

マイナビ 2015

ヤングアダルト6分類（産業）686.2

北陸新幹線長野から金沢間が平成27年3月14日開業しました。東京から金沢の街に今までより1時間以上早い2時間28分で着くのは驚きです。この本はそんな新たな時代を迎えた北陸を知る最初の1冊として最適だと思います。

『今日も一日きみを見てた』

角田光代著 KADOKAWA 2015

9分類（日本文学）914.6カ

直木賞作家 角田氏の感涙の極上フォトエッセイ。イヌ派の作者がふとしたきっかけで、アメショーの「トト」をもらい受けことに。日々戸惑いながらも溺愛していく愛猫との生活を爽やかに描いた感動作！

松田哲夫さんと50冊の本を 参加者募集！選ぶワークショップ

市立図書館6館で行った「ずっと図書館に残したい本」募集の選考ワークショップを開催します。アドバイザーは編集者・書評家で、数々のアンソロジーを手掛けてきた松田哲夫さん（写真）。松田さんのお話を聞きながら、市民のみなさんにお薦めいただいた本の中から「文学部門」50冊と「絵本・子どもの本」50冊を選びます。選定は「50冊のリストができるだけ楽しく、本が読みたくなるように！」を基本に行います。さらに「ずっと図書館に残したい本」大賞の1冊も決定する予定です。



日時 4月25日（土）午後1時30分～4時
会場 三鷹市立三鷹図書館（本館）2階第1集会室
定員 20人
申込 三鷹図書館（本館）へ電話（0422-43-9151）
でお申し込みください。

9月1日から全館休館予定です

三鷹市立図書館では、図書館システムの切り替え作業に伴い、平成27年9月1日（火）からしばらくの間、全館が休館する予定です。

詳細が決まり次第、またご案内させていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

『日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか』

矢部宏治著 集英社インターナショナル 2014

3分類（社会科学）319.1

米国公文書の資料などの実証を基に、戦後日本の「謎」を解き明かす。日本人であれば誰でも疑問に思っていることを、その根源に遡って読み解き、極めて分かりやすく解説している。国の在り方を考えるための良書。

『さがしています』

アーサー・ビナード作 岡倉禎志写真
童心社 2012

児童ノンフィクション 319

止まつたままの時計、炭化したご飯と緑豆の入った弁当箱・・・

「ピカドン」を体験した声なき「もの」たちが、大切な人や未来に続く道を探しています。広島平和記念資料館に収蔵されている物14点が語り部です。

みたか子ども読書フェア

平成27年4月8日～4月23日

「子ども読書の日（4月23日）」にちなんで、各図書館で楽しいおはなし会があります。ぜひ、遊びにきてください！申込は不要です。当日直接会場へお越しください。

詳しい内容については館内ポスター、広報みたか、図書館ホームページをご覧ください。

4月1日（水）から長期にわたり、 三鷹図書館南側通路が通行禁止となります

三鷹図書館（本館）の南側にある第二分庁舎（ボランティアセンター）の建替工事に伴い、三鷹図書館（本館）南側通路を、工事専用通路として使用することになりました。

4月1日（水）から平成28年10月末まで、図書館専用駐車場のご利用、自転車及び歩行者の方の通り抜けができなくなります。

長期にわたり、皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※駐輪場は通常どおりご利用いただけます。